

SDG RACING INFORMATION

アジアロードレース選手権 第6戦 チャーン・インターナショナル・サーキット

【AP250・ASB1000 レースレポート】

12月6~7日 天候：晴れ コースコンディション：ドライ

2025年度アジアロードレース選手権（ARRC）最終戦となる第6戦がタイのチャーン・インターナショナル・サーキットで開催された。

12月6日は全クラスの公式予選と決勝レース1が開催された。AP250はJakob Sablaya選手（SDG HARC-PRO. Honda Philippines）がタイでのレース参戦中に負傷。同じフィリピン人ライダーであるAlfonsi Daquigan選手が出場することになった。Alfonsi選手は公式予選で18番手。決勝レース1はまずまずのスタートで20台近い先頭集団に加わった。着実にポジションアップし、最終ラップでも2台をパスして12位でフィニッシュした。ASB1000の阿部恵斗選手（SDG HARC-PRO. Honda Philippines）はアジアロードレース選手権初となるポールポジションを獲得。決勝レース1は序盤は2番手を走行したが、ペースが上げられず中盤は4番手に落ちる。しかし最終ラップで前車のミスを逃さずにパスし、3位でチェッカーを受けた。

12月7日は全クラスのウォームアップ走行と決勝レース2が行われた。AP250のAlfonsi選手はスタート後、前日同様に20台近くに膨れ上がったトップグループに加わった。最終コーナーのブレーキングで他車をパスしていき、10周を走り切って10位でフィニッシュ。前日に続いてポイントを獲得した。決勝レース2では阿部選手はまずまずのスタートを切り、2番手で1周目を終える。しかしトップグループが前日よりもハイペースで走行し、阿部選手もペースアップしたが差が開いていった。結果、4位でチェッカーとなりシリーズランキングは3位で2025シーズンを終えることになった。

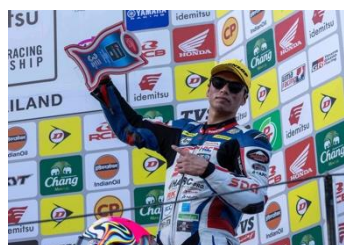
また、今回ASB1000にスポット参戦の水野涼は予選9位。決勝レース1は最終ラップで転倒し、リタイア。決勝レース2は7位という結果だった。

-AP250-



#32 SDG HARC-PRO. Honda Philippines
Alfonsi Daquigan
予選: 18位
決勝レース1: 12位 決勝レース2: 10位

-ASB1000-



#39 SDG HARC-PRO. Honda Philippines
阿部恵斗
予選: 1位
決勝レース1: 3位 決勝レース2: 4位



#88 JDT RACING TEAM
水野涼
予選: 9位
決勝レース1: リタイア 決勝レース2: 7位

SNS ACCOUNT



@SdgMSOfficial



@sdgrider



SDG Co., Ltd.

SDG